

檜原中学校

--- 目標 ---

■学校目標(教育目標)

開校時から掲げる本校のめざす生徒像

- 深く考え自ら学ぶ生徒
確かな学力の育成
- ◎ 思いやりのある心豊かな生徒 【重点】「自他に優しく大切にする力」
豊かな心の育成
- 健康でねばり強い生徒
健やかな体の育成

■学運協運営目標

- 保護者と地域住民と教職員等、互いの意向を適切に把握する機会を積極的に設定し、協議を重ねることで情報共有を一層深め、学校支援体制を強化する。
- 檜原中学校の生徒がこの地域で充実した中学校生活を送り、自信をもって社会に出ていけるよう、地域の方々にも御協力いただく。
 - ①「困っている時に助けてもらえる」という体験を積ませる。
 - ②学ぶことに前向きな気持ちを持てるように支援する。
 - ③多様な学運協メンバーによる檜原中学校学運協ならではの特色ある学校支援に取り組む。



--- 地域運営学校紹介 ---

保護者と地域住民と教職員等、互いの意向を適切に把握する機会を積極的に設定し、情報共有を一層深め、学校支援体制を強化しています。

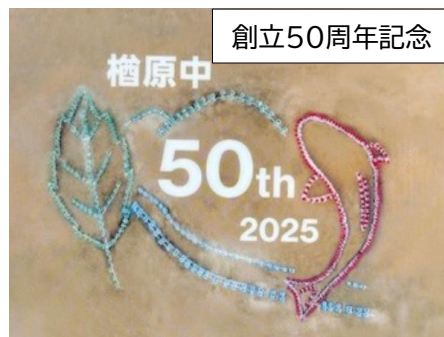
檜原中学校・檜原小学校・陶鎔小学校との3校合同学運協ではセーフティー教室を参観し、委員も学び委員同士で意見交換、情報共有もしました。

--- 主な地域学校協働活動 ---



「ポケットルーム」

「ポケットクック」



創立50周年記念行事として、記念式典をJ:COMホール八王子にて開催しました。また全校生徒が参加し、記念写真を撮影しました。



放課後学習教室

【生徒の登校支援室「ポケットルーム」「ポケットクック」の実施】

学校に登校できず、なかなか教室に入ることができない生徒を対象に「ポケットルーム」として毎週水曜日・木曜日・金曜日に図書室にて学習支援や創作活動、話し合い活動等を実施しました。

また、学運協委員の自宅にて「ポケットクック」として料理教室を実施し、生徒同士の交流を行いました。

学校に少しずつ慣れていく取り組みを通じて、様々な活動に参加できるように、これからもサポート体制を充実させていきます。

中学校版放課後子ども教室として大学生ボランティアによる学習支援の定着と活性化を促進しています。